



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
 コード番号 4726 URL <http://www.softbanktech.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 阿多 親市
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 畠中 洋一郎

TEL 03-6892-3063

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	35,931	4.9	1,151	14.2	1,146	11.7	724	18.2
29年3月期第3四半期	34,243	13.9	1,008	0.6	1,027	9.8	613	26.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 767百万円 (22.8%) 29年3月期第3四半期 624百万円 (58.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	36.86	35.81
29年3月期第3四半期	31.60	30.80

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	24,544	13,602	52.2	651.46
29年3月期	26,807	13,015	46.9	638.79

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 12,821百万円 29年3月期 12,566百万円

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		30.00	30.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、当該分割を考慮しない場合の平成30年3月期の年間配当金予想は30円となり、平成29年3月期と同額の予定です。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.5	2,500	11.6	2,500	9.4	1,600	0.1	81.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	21,982,800 株	29年3月期	21,773,800 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,301,242 株	29年3月期	2,101,242 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	19,667,110 株	29年3月期3Q	19,399,246 株

(注)当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日TDnetで開示するとともに、当社ホームページ(<http://www.softbanktech.co.jp/corp/ir/>)にも掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	9
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

				(百万円)	(円)
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1株当たり四半期(当期)純利益
平成30年3月期第3四半期	35,931	1,151	1,146	724	36.86
平成29年3月期第3四半期	34,243	1,008	1,027	613	31.60
増減率	4.9%	14.2%	11.7%	18.2%	16.6%
(参考)平成29年3月期	50,225	2,241	2,286	1,598	82.16

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高35,931百万円（前年同期比+4.9%）、営業利益1,151百万円（前年同期比+14.2%）、経常利益1,146百万円（前年同期比+11.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益724百万円（前年同期比+18.2%）となりました。

主な増減要因は、以下のとおりです。

(a) 売上高

売上高は35,931百万円となり、前年同期と比較して1,687百万円（4.9%）増加しました。これは主に、クラウド開発や運用保守サービス案件が順調に拡大したことによるものです。

(b) 限界利益（注）

限界利益は9,811百万円となり、前年同期と比較して1,030百万円（11.7%）増加しました。クラウド開発や運用保守サービス案件が増加したことに加え、第2四半期以降から機器販売の取扱い商材について見直しを図ったことにより、限界利益率も向上しました。

（注）限界利益＝売上高－変動費（売上高とともに変化する商品仕入高や外注費、物流費等）

(c) 固定費

固定費は8,659百万円となり、前年同期と比較して887百万円（11.4%）増加しました。これは主に、前期からの採用強化による人件費の増加やオフィス関連費用が増加したことによるものです。

(d) 営業利益

上記の結果、営業利益は1,151百万円となり、前年同期と比較して142百万円（14.2%）増加しました。

(e) EBITDA（注）

EBITDAは1,992百万円となり、前年同期と比較して272百万円（15.8%）増加しました。

（注）EBITDA＝営業損益＋減価償却費＋のれん償却費

(f) 営業外損益

営業外損益は4百万円の損失となり、前年同期と比較して23百万円（前年同期は18百万円の利益）損失が増加しました。これは主に、為替差損の増加によるものです。

(g) 経常利益

上記(d)～(f)の結果、経常利益は1,146百万円となり、前年同期と比較して119百万円（11.7%）増加しました。

(h) 特別損益

特別損益は前年同期と比較して20百万円（前年同期は発生なし）利益が増加しました。

(i) 税金等調整前四半期純利益

上記(g)～(h)の結果、税金等調整前四半期純利益は1,167百万円となり、前年同期と比較して140百万円(13.7%)増加しました。

(j) 法人税等合計

法人税等合計は390百万円となり、前年同期と比較して21百万円(5.9%)増加しました。

(k) 親会社株主に帰属する四半期純利益

上記(i)～(j)の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は724百万円となり、前年同期と比較して111百万円(18.2%)増加しました。

当社の報告セグメントは、「ICTサービス事業」の単一セグメントとしており、「ICTサービス事業」を構成する主要なサービスの業績については、次のとおりであります。

なお、一部のサービスに関するサービス区分について見直しを行ったため、各サービス区分の前年同期の売上高及び限界利益の金額は現在の計上方法に則して算出しております。

セグメント	サービス区分	主なサービスの内容	主な事業会社の名称
報告 セグメント	デジタル マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ECサイト運営代行サービス、フォントセットの開発・販売及びウェブフロントサービスの提供 ウェブサイトの構築、アクセスログ解析ツール、データ解析及びコンサルティングサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトバンク・テクノロジー(株) フロントワークス(株) (株)環
	プラットフォーム ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> IT基盤の構築と運用保守サービス、リナックスソリューションの提供 脆弱性診断テストや標的型攻撃対策サービス、電子証明書を利用した認証や暗号化サービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトバンク・テクノロジー(株) サイバートラスト(株) (注)
	クラウドシステム	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムの開発と運用保守サービス、タブレット端末やスマートフォン、ロボット用アプリケーションの開発 情報システムのクラウド移行支援、親和性の高い自社クラウドサービスの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ソフトバンク・テクノロジー(株) M-SOLUTIONS(株) アソラテック(株) リデン(株)

(注) 平成29年10月1日付で、サイバートラスト(株)はミラクル・リナックス(株)に吸収合併されております。またミラクル・リナックス(株)は、同日付でサイバートラスト(株)へ商号変更しております。

① デジタルマーケティング

(百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	増減率
売上高	16,411	16,405	△6	△0.0%
限界利益	2,347	2,377	29	1.3%

〈 主なサービス内容 〉

・ ECサービス

シマンテックストアの運営代行や、フォントセットの開発・販売、ウェブフォント及びウェブフォントプラットフォームサービスを提供しています。

・ データアナリティクス

ウェブサイトのコンテンツ管理システムの構築とアクセスログ解析、データを蓄積・加工・分析するBIツール、及びそれらに付随するコンサルティングサービスを提供しています。加えて、社内ログの分析サービスや広告費の効果測定サービスなども提供しています。

〈 当事業の業績概況 〉

当事業の売上高は16,405百万円となり、前年同期と比較して6百万円(0.0%)減少しました。これは、シマンテックストアの売上高が減少したことによるものです。

限界利益は2,377百万円となり、前年同期と比較して29百万円(1.3%)増加しました。シマンテックストアの売上高は減少したものの、デジタルフォントの企画・開発・販売を行っている子会社フォントワークス(株)の限界利益が増加したことにより、増益となりました。

② プラットフォームソリューション

(百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	増減率
売上高	9,713	8,607	△1,105	△11.4%
限界利益	3,300	3,428	127	3.9%

〈 主なサービス内容 〉

・ ITインフラソリューション

サーバーやネットワーク機器の販売、IT基盤の構築と運用保守サービスの提供、リナックスOSやデジタルサイネージシステム、統合監視ツール及びサポートサービスを提供しています。

・ セキュリティソリューション

セキュリティ運用監視や標的型攻撃対策、各種診断サービス、その他セキュリティ商材を組み合わせた包括的なソリューション、電子証明書を利用した通信の暗号化や認証サービス等を提供しています。

〈 当事業の業績概況 〉

当事業の売上高は8,607百万円となり、前年同期と比較して1,105百万円(11.4%)減少しました。これは主に、第2四半期以降よりソフトバンクグループ向けの機器販売の取扱い商材について見直しを図ったことや、ITインフラソリューションにおける受注減少によるものです。

限界利益は3,428百万円となり、前年同期と比較して127百万円(3.9%)増加しました。売上高は減少したものの、認証セキュリティ事業やLinux事業を行う子会社サイバートラスト(株)の限界利益が増加したことに伴い、増益となりました。また、機器販売における取扱い商材の見直しにより、限界利益率も向上しました。

③ クラウドシステム

(百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	増減率
売上高	8,118	10,918	2,799	34.5%
限界利益	3,133	4,006	873	27.9%

＜ 主なサービス内容 ＞

・ システムインテグレーション

情報システムの開発とそれに付随する運用保守サービスを提供しています。また、スマートフォンやタブレット端末、ロボット向けのアプリケーション及び開発支援ツールの開発・販売を行っています。

・ クラウドソリューション

顧客企業のコミュニケーションシステムのクラウド移行支援や、移行後の運用監視サービス、ユーザーの利便性と企業のセキュリティを両立する自社サービスなどを提供しています。

＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は10,918百万円となり、前年同期と比較して2,799百万円(34.5%)増加しました。これは主に、ソフトバンクグループ向けのシステム開発や、クラウド開発・運用保守サービス案件が拡大したことによるものです。

限界利益は4,006百万円となり、前年同期と比較して873百万円(27.9%)増加しました。ソフトバンクグループ向けのシステム開発や、クラウド開発・運用保守サービス案件の売上が伸長したことに伴い、増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期第3四半期	(参考) 平成29年3月期第3四半期
総資産	26,807	24,544	23,724
純資産	13,015	13,602	11,920
自己資本比率	46.9%	52.2%	48.4%

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より2,262百万円減少して24,544百万円となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末より2,080百万円減少しました。固定資産は、のれんの減少などにより、前連結会計年度末より182百万円減少しました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より2,848百万円減少して10,942百万円となりました。流動負債は、買掛金の減少などにより、前連結会計年度末より2,432百万円減少しました。固定負債は、長期借入金の減少などにより、前連結会計年度末より416百万円減少しました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末より586百万円増加して13,602百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成29年4月26日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,190,081	6,648,277
受取手形及び売掛金	11,416,102	8,355,422
商品	57,607	62,398
仕掛品	251,738	566,144
繰延税金資産	383,980	254,825
その他	1,046,406	1,378,118
貸倒引当金	△2,155	△1,626
流動資産合計	19,343,761	17,263,561
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	483,705	513,488
工具、器具及び備品(純額)	743,942	709,265
建設仮勘定	5,770	15,580
有形固定資産合計	1,233,418	1,238,334
無形固定資産		
のれん	1,021,599	904,874
ソフトウェア	1,177,270	1,204,447
ソフトウェア仮勘定	165,859	247,903
顧客関連資産	526,881	478,983
その他	255,261	234,655
無形固定資産合計	3,146,872	3,070,863
投資その他の資産		
投資有価証券	894,656	865,466
繰延税金資産	349,554	377,323
その他	1,888,930	1,729,145
貸倒引当金	△50,123	△61
投資その他の資産合計	3,083,018	2,971,874
固定資産合計	7,463,309	7,281,072
資産合計	26,807,071	24,544,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,136,775	5,001,986
1年内返済予定の長期借入金	293,700	320,400
リース債務	75,294	75,943
未払金	829,723	838,593
未払法人税等	457,669	149,932
前受金	1,493,516	1,754,589
賞与引当金	742,025	370,857
役員賞与引当金	-	40,800
受注損失引当金	13,312	40,378
瑕疵補修引当金	-	5,737
その他	616,952	627,183
流動負債合計	11,658,967	9,226,401
固定負債		
長期借入金	345,100	104,800
リース債務	370,744	313,506
繰延税金負債	160,471	144,689
長期前受金	906,401	771,349
退職給付に係る負債	53,836	51,445
資産除去債務	275,649	307,023
その他	20,016	23,089
固定負債合計	2,132,220	1,715,904
負債合計	13,791,188	10,942,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,238	850,383
資本剰余金	695,566	824,556
利益剰余金	11,938,762	12,368,509
自己株式	△872,336	△1,230,979
株主資本合計	12,547,231	12,812,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,644	4,541
為替換算調整勘定	3,719	4,733
その他の包括利益累計額合計	19,363	9,274
新株予約権	108,797	122,433
非支配株主持分	340,488	658,150
純資産合計	13,015,882	13,602,327
負債純資産合計	26,807,071	24,544,634

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	34,243,235	35,931,002
売上原価	29,020,254	30,336,993
売上総利益	5,222,980	5,594,009
販売費及び一般管理費	4,214,007	4,442,169
営業利益	1,008,973	1,151,839
営業外収益		
受取利息	775	504
受取配当金	-	450
持分法による投資利益	30,012	13,567
補助金収入	-	12,629
雑収入	4,950	4,467
営業外収益合計	35,738	31,618
営業外費用		
支払利息	14,541	10,491
為替差損	2,160	20,393
雑損失	783	5,634
営業外費用合計	17,484	36,519
経常利益	1,027,226	1,146,939
特別利益		
投資有価証券売却益	-	20,670
特別利益合計	-	20,670
税金等調整前四半期純利益	1,027,226	1,167,609
法人税、住民税及び事業税	178,627	300,124
法人税等調整額	190,037	90,264
法人税等合計	368,664	390,388
四半期純利益	658,562	777,220
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	613,037	724,835
非支配株主に帰属する四半期純利益	45,524	52,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,418	△10,766
為替換算調整勘定	△1,401	914
その他の包括利益合計	△33,819	△9,852
四半期包括利益	624,742	767,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	579,218	714,745
非支配株主に係る四半期包括利益	45,524	52,622

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。